巻頭論文

ユビキタスサービスに向けたアクセスネットワークの構築について

菊地克昭* 安士哲次郎** 横谷哲也***

Next Generation Access Network toward Ubiquitous Services

Katsuaki Kikuchi, Tetsujiro Yasushi, Tetsuya Yokotani

要　旨

近年のインターネットを利用する生活習慣の定着やパソコン等の端末機器の低価格化により，ADSL(Asymmetric Digital Subscriber Line)やFTTH(Fiber To The Home)等のブロードバンドインフラを利用したサービスが多様化している。これにより，“いつでも”“どこでも”“だれとでも”を謳(うた)い文句にしてきたユビキタスサービスにおいて，“どんな情報も”が加わり，ブロードバンド・ユビキタスサービスという新しい世界が作られようとしている。一方，ブロードバンドインフラについては，国家政策としてのe-Japan計画の下，急伸を続けている。特に，PON(Passive Optical Network)方式の普及によりFTTHは著しい成長を続けている。これらについては，今後は，ブロードバンド・ユビキタスサービスに向けた機能高度化が必要とされる。

本稿では，これらブロードバンド・ユビキタスサービスに向けたネットワークインフラのアーキテクチャ，具備すべき機能，及び今後の課題について述べ，ブロードバンド・ユビキタスサービスに向けたネットワーク機器及びそれを支える要素技術開発に対する方向性を示す。

*情報技術総合研究所 技師長　**同研究所 光通信システム部長　***同研究所 光通信システム部 光ネットワーク制御チームリーダー(理博)